

Q

カトリックに女性聖職者はなぜいない？

カトリック教会で女性の聖職者が認められていないのは何故ですか。(30代・神学生)

Q+A

教会箱  
教質問

A

山元 眞

(行橋カトリック教会司祭)

1997年9月に「カトリック教会のカテキズム」が発刊されました。

質問の答えをさがしてみたいと思います。

まず「キリスト信者」

規範版はラテン語で、日本語訳は2002年3月にカトリック中央協議会から発行されています。

この「カテキズム」(教えの要約)は「聖書の真理、教会の正しい伝承、

とくに第二バチカン公会議の教えにしたがった信仰内容の説明とキリスト者の現代の生活に適應した教えを示す」(発表のときの言葉)ことを念頭に置いて編集されました。

イエス・キリストの福音を受け継いだ教会は、

今日では残念ながら諸派に分かれています。この「カテキズム」はカトリック教会の教えを要約したものといってもいいでしょう。その「カテキズム」を参考にしながら

なんでも聞いちゃおう！質問大募集

質問は、郵便またはファクス(03・3260・6699)、Eメール(shimbunhenshubu@kirishin.com)で新聞編集部「教会質問箱」係までお寄せください。

司教が使徒・ペトロの後継者、教皇となります。司教は司祭、また助祭の協力を得て、正しく信仰を

教え、典礼、とくに感謝の祭儀(ミサ)を行い、真の牧者として教会を導く任務を持っています。

また、教皇とともに、教皇の下で、全教会について配慮することも司教の任務です(939)。このような任務を持つ司教、司祭、助祭を聖職者と呼びます。カトリック教会では「叙階」と呼ばれる秘跡によって聖職者に叙せられます。他は信徒と呼ばれます。

叙階の秘跡(1536)を受ける権利は誰にもありません(1578)。

教会の権威者によって選ばれるようになっていくのです。そして教会は成人男子のみを選びます。